

# 外国人の受入れ環境改善に向けた方策

令和 8 年 2 月 2 5 日



## 「総合的な支援をコーディネートする人材の役割等について」 検討結果報告書（令和5年4月）（抜粋）

### 第2 外国人支援コーディネーターの役割、能力、育成等

#### 1 外国人支援コーディネーターの役割

##### （4）期待される役割：個別支援を通じて把握した課題の提供等による外国人の受入れ環境の改善への協力

外国人支援コーディネーターは、専門人材としての専門的な知識や技術等だけでなく、多くの困りごと相談への対応、事前の情報提供といった個別支援を通じ、地域における外国人の実態、課題、問題、制度の問題等を把握することになる。そのような外国人支援コーディネーターの知見は、本来の個別支援への対応だけでなく、制度の改善等にも活かされるべきである。

## 「外国人支援コーディネーターの養成の在り方等について」 検討結果報告書（令和6年3月）（抜粋）

### 第3 令和6年度（2024年度）以降に取り組む事項

#### 4 外国人の受入れ環境改善に向けた方策の検討

現時点で考えられる仕組みとしては、

- 修了者専用ポータルサイトを通じてアンケートを実施し、得られた回答を関係省庁や地方公共団体等の関係部署に提供する
- 先進的な取組事例等について、修了者ポータルサイトで共有する
- 地域における意見交換や情報交換の場に外国人支援コーディネーターが参加して課題を共有するといったことが考えられる（中略）外国人の受入れ環境改善に向けた方策の検討については中長期的に議論を深めていく必要がある（注44）。

#### （注44）

中長期的には、例えば、各地域にフィードバックの場となる会議体等を設置し地域の課題について議論したり、外国人との共生に関する意識醸成のため、外国人支援コーディネーターが地域の学校等に働きかける機会を作るなど教育分野との連携も視野に入れた検討を行ったりすることも考えられる。

## 公民館等を活用した啓発活動

外国人支援コーディネーターと出入国在留管理庁が連携を図りながら、**地域住民向けの「外国人との共生社会」や「やさしい日本語」に関する講座を地域の公民館を活用して実施**することで、**外国人との共生社会に対する意識の醸成・理解の促進を図り、外国人の受入れ環境の整備に資する取組**を令和8年1月から試行的に実施。

同取組の実施状況を踏まえ、今後の実施に関して検討することとしている。

## ○実施例

### 長野県箕輪町

町公民館

ふきはら大学公開講座

2026年1月28日（水）10：00～11：30

会場：地域交流センターみのわ研修室AB

テーマ：隣に暮らす外国人

講師：入倉眞佐子さん（多文化LIFE代表・出入国在留管理庁認定外国人支援コーディネーター）

- 共生社会に向けた外国人の受け入れ環境整備への取組み
- 日本語が母語ではない人たちとのコミュニケーション
- 使ってみよう！やさしい日本語

私たちの隣に暮らす外国人住民が増えています。でも、国の方針は？共生したいとは思いますが、どんなコミュニケーションをとればいい？など、知らないことが、たくさんあります。今回は、出入国在留管理庁の職員をお招きして外国人との共生施策についてお話をいただきます。

ゲスト：出入国在留管理庁 政策課外国人施策推進室

主催：箕輪町公民館

問合せ：箕輪町公民館（平日9時から17時）

TEL:0265-79-2178

参加費：無料

参加申込みは不要です。

関心をお持ちの方ならどなたでも。



### 山形県鶴岡市

主催：（公財）出羽庄内国際交流財団

## やさしい日本語 研修会

～外国人との気持ちよいコミュニケーションのために～

地域の身近なところにも、様々な国からの外国人が増えてきました。いろいろな場面で使われる言葉の日本語は、外国人にとって、うまく理解できない場合があります。

外国人とのコミュニケーションを円滑にする「やさしい日本語」の基礎を学び、外国出身の皆さんと一緒に会話をするなど、実践的に練習しましょう。



日時 2月28日（土）9：30～12：00

場所 出羽庄内国際村ホール

内容  
・「外国人との共生社会」に関する講義（出入国在留管理庁）  
・鶴岡市の国際化の現状、コミュニケーションの違いを知ろう  
・「やさしい日本語」の基礎と実践練習  
（外国人の皆さんと一緒に「やさしい日本語」の表現を考えてみましょう）

参加費 無料 定員 先着30名

同僚や地域など身近に外国出身者がいる方、「やさしい日本語」のコツを知りたい方など、どなたでもご参加いただけます。

申込み 下の申込書、または右下の二次元コードでお申し込み下さい。

【お申込み】キリトリ✂

|      |         |  |
|------|---------|--|
| 氏名   | 所属      |  |
| 電話番号 | メールアドレス |  |



【お問合わせ・お申込み先】 出羽庄内国際村  
電話：0235-25-3600 FAX：02350-25-3605 Email：info@dewakoku.or.jp

▲お申込み用  
二次元コード

## 現在の外国人支援コーディネーターとの情報連携体制

令和7年度には、地方出入国在留管理局の「受入環境調整担当官」に対して、管轄地域で活動する外国人支援コーディネーターとの連絡体制の構築及び外国人の受入環境の改善につながる情報の提供を受けた場合は、本庁に報告するよう指示していたものの、報告を求める事項については明確に示していなかった。



## 情報連携体制の強化方策案

### ○認証者向けサイト「SCコネクト」を活用した情報連携体制の強化

認証者向けサイト「SCコネクト」で「**受入れ環境整備に対する意見**」及び「**外国人支援コーディネーターの活動における好事例**」を随時募集し、情報連携体制を強化する。

#### ・実施方法

報告事項をあらかじめ整理・明示した「報告様式」を作成、活用し、意見等の提出に関する障壁を緩和する。

#### ・趣旨

外国人支援コーディネーターにとっては、様式に定められた事項を意識しながら情報収集に努めることが可能となり、意見等が集まりやすくなる効果が期待される。また、報告事項を事前に整理しておくことで、コーディネーターからの情報を整理・蓄積することが容易となり、共生施策を企画・立案する際に参照しやすくなる効果が期待される。

## 外国人支援コーディネーターからの報告・情報提供事項

### 受入れ環境整備に対する意見

#### 【目的】

相談支援で把握した活動地域における課題等の報告を受けることで、地域における外国人の受入れ環境等の実情を的確に把握するとともに、外国人の受入れ環境整備等に関する施策の検討に活用する（制度面での受入れ環境整備に資する）。

#### 【報告事項】

- ・ 課題名
- ・ 課題の内容
- ・ 課題を認知した事案又はきっかけ
- ・ 課題が生じる要因
- ・ 課題に対する外国人支援コーディネーター自身、所属場所及び地域の取組状況
- ・ 課題を解消するために必要と思われる措置や取組等（誰が、何を行えば良いかなど）
- ・ その他

### 外国人支援コーディネーターの活動における好事例

#### 【目的】

外国人支援コーディネーターとしての活動における好事例を（個人情報に配慮した上で）S Cコネクト上に公開し、他の外国人支援コーディネーターの実務上の参考資料とする（実務面での受入れ環境整備に資する）。

#### 【報告事項】

- ・ 事例名
- ・ 事例の種別（相談対応支援又は予防的支援等）
- ・ 事例の内容
- ・ 特に工夫した点／対応に苦慮した点
- ・ 得られた成果
- ・ 他の外国人支援コーディネーターに対する助言
- ・ その他